

《 発表資料 》

2004年9月7日
日本経済新聞社

日経平均株価の銘柄定期入れ替えについて

日本経済新聞社は、日経平均株価（日経平均）の構成銘柄について、以下のとおり定期入れ替えを実施します。

銘柄選定基準による見直しの結果、3銘柄を入れ替えます。実施日は10月1日とします。

【日経平均株価】

実施日	コード	採用銘柄	コード	除外銘柄
10月1日	2282	日本ハム（50）	2536	メルシャン
	4324	電通（5000）	6474	不二越
	9984	ソフトバンク（50）	7102	日本車輛製造

注) 補充銘柄の銘柄名のうしろの（ ）内は、みなし額面（円）を示します。

（銘柄選定経緯）

銘柄選定基準の定期見直しルールに基づき、市場流動性の低下により、メルシャン、不二越、日本車輛製造の3銘柄を除外します。これに対して、高流動性やセクター間バランスの調整により、日本ハム（セクター＝消費）、電通（消費）、ソフトバンク（素材）の3銘柄を新規に採用します。

注) セクター：日経業種分類（36分類）を、技術、金融、消費、素材、資本財・その他、運輸・公共の6つに集約したもの。

なお日経株価指数300の定期入れ替えについては、一部構成銘柄が完全子会社化などで9月中に上場廃止となる予定ですが、その日付等に未定のものがあるため、東京証券取引所の公表を待って、後日発表します。

連絡先：日本経済新聞社 電子メディア局 データ事業部
（ 03-5255-9181、Fax 03-5255-9182 ）